

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日						
ミライク学園		令和8年 3月 2日						
		利用児童数	1	2	名	令和8年 2月 24日	回収数	9
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなプログラムで支援されているのかを知りたかった。 ・家庭からの情報とミライクさんでの姿、自園での様子をしっかりと把握した上で、具体的に助言して下さるので、取り入れやすい。 ・加配保育士がいなくても、園でできる支援が知りたい。 ・個別対応で行うことが集団だと上手に取り入れられないこともあった。 ・先生方によって受け止め方がまちまちで、全く考えが一致というわけではないから。 ・成長した部分や課題についてわかりやすく、日頃の保育の中でも意識して関わることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の体制や環境によって取り入れることが難しいものもあるかと思えます。一度ご提案させていただいた内容に関して取り組みが難しい場合は、おっしゃっていただければ一緒に再度検討させていただきます。 ・児童の状態や訪問先での集団参加状況に応じて、『本人への直接支援』『訪問先職員への間接支援』を行っております。間接的な支援の場合、訪問先職員に対して伝わりやすい方法や内容でご説明できるよう今後も研修等に参加しながらより分かりやすい訪問支援を目指してまいります。 			
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの良さ、苦手としている点がよく理解されているなど感じた。 ・専門的な視点で捉えつつ、私達にも分かりやすいように伝えて下さり助かっている。 ・集団の中で適切な支援方法やアドバイスが欲しい。すぐに取り組めるものが教えて欲しい。 ・その場で具体的に支援する様子を見たことがないので分かりません。 				
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	6	3		<ul style="list-style-type: none"> ・質問には、いつも丁寧で、的確な回答をして頂いて助かっている。 ・一場面に限られるので、本当に困った時の対応にもアドバイスいただければ助かる。 ・支援員の視点で、専門的知識でアドバイスしていただき良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各訪問先と日程調整を行い、それぞれの訪問先に合わせた時間や回数を設定できるよう配慮していきたいと思えます。また、訪問支援時以外にも課題感や困りごとがあれば、いつでもご相談いただければと思います。 			
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性をふまえての助言をして頂き、困りごとが軽減されるよう取り入れている。 ・回数も少なく、短時間の情報交換には限度がある。 ・日頃の園での様子を見て、課題などについて共有し合いながら関わり軽減する部分もあり良かった。 				
5 事業所からの支援に満足していますか。	6	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・満足している。ありがとうございます。 ・学校ではいろいろと困っていることがあって、もっと支援の仕方について知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・満足していただける支援を提供できるよう職員間での連携や研修参加を行いながら支援構築を行っていきます。 			
其他のご意見				ご意見を踏まえた対応				
<ul style="list-style-type: none"> ・特支学級在籍児童が複数学年でいるため、なかなか訪問していただく日が決められずご迷惑をかけてしまいました。情報交換は大事だと思えますので、今後もよろしくお願ひします。 ・いつも丁寧な対応をしていただき感謝しております。今後とも宜しくお願ひ致します。 ・保護者への支援を積極的に取り入れて欲しいです。(本人の課題に向き合ってもらう、関わり方を知らせていく・・・等) ・訪問支援の記録の写しが毎回欲しいです。(記録は、本人の課題やどんな関わりが必要か記入されているとわかりやすいです。) ・訪問支援は見学を含めて1時間位がいいと思えます。 ・学習の時間で児童についてくれ、とても助かりました。4月から別な児童も学習の時間が始まりますので、その日に訪問していただくと助かります。 ・学校での様子をどう伝え、家庭とどのようにやりとりしているのか、親は何を望んでいるのかもっと知りたい。 				<ul style="list-style-type: none"> ・各訪問先のご都合を考慮し、時間や回数を決めながら情報交換や児童に対するの共通理解を図ることができるようにしていきたいと思えます。 ・保育所等訪問支援後は必ず保護者へのご報告を兼ねて、訪問先職員と話し内容や助言内容、話し合いの中で出てきたご家庭で取り組みそうな内容を毎回ご報告させて頂いております。より具体的・実践的な家庭支援に関しましては、法人として開催している研修や勉強会をご案内させていただければと思います。 ・訪問支援の記録に関しましては、国から定められた内容に基づき支援内容や支援経過、助言等を含む訪問先とのやり取り内容を記入し、その日の支援内容を記入するものとなっておりますので内容に関しては現状のものでご了承いただければと思います。また、その都度見られた本人課題やそれに伴う関わり方に関しましては、訪問支援時に共通理解を図りながら支援構築に繋げさせていただければと思います。 ・各ご家庭からのご要望ややり取りの内容等、支援計画として落とし込んだものを訪問支援時にご説明できればと思います。 				